

平成27年度町消防団夏季訓練

災害に備え訓練を実施

7月12日、上益城消防署で町消防団（内村光宏団長・402人）の夏季訓練が行われ、副班長以上の団員のほか、女性消防隊員を含めた約90人が参加しました。訓練では、室内で心肺蘇生法や簡易応急手当、AEDを使った普通救命講習。室外で積載車に搭載している小型ポンプについての講義及び実技演習があり、団員は消防活動に必要な知識を身につけました。消防団では非常事態に備え、定期的に訓練や機材の点検を行っています。



普通救命講習を受ける女性消防隊員



ノリノリで踊っている年長児さん

今日は楽しい夏祭り♡

上野保育園で夏祭りが開催

7月11日、上野保育園（宗心みどり園長・53人）で夏祭りが開催されました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、園庭にテントを張り、園と保護者が協力してイベントを行い、祭りは賑わいをみせました。祭りにはサプライズでふねまるが登場し、ダンスを踊りました。また、仮装した園児たちの歌や踊り、○×クイズ、保護者のかき氷早食い競争などが行われ、会場には笑い声が響いていました。

第65回社会を明るくする運動

町保護司会が啓発パレード

7月22日、町保護司会（明月聖夫会長）が「第65回社会を明るくする運動」の啓発パレードを行いました。この運動は、犯罪や非行の防止、罪を犯した人の更生への理解、犯罪や非行のない明るい社会を気づこうとする全国的な取り組みです。役場正面玄関前で明月会長より挨拶が行われ、保護司11人が車で町内を巡回しました。7月7日には、上益城地区保護司会による啓発パレードも行われ、御船警察署管内4町を巡回し啓発活動が行われました。



役場玄関前で行われた出発式

水越地域の安全を守ります

水越地域防犯パトロール隊が発足

7月21日、水越地域防犯パトロール隊の発足式が役場応接室で行われ、藤木町長からパトロール隊へ委嘱状が交付されました。同パトロール隊は、西川勝さんを隊長に、高齢化が進む水越地域で、高齢者の保護や子どもと女性を見守りながら、地域の安全と平穏を守ろうと地域住民21人が隊に参加。同隊では、水越地域を本隊、南部地区、中部地区、東部地区の4ブロックに分けてパトロールを行っています。



藤木町長から委嘱状を交付される西川隊長

安心な水を守る！

町管工事組合による清掃ボランティア作業

町管工事組合（沖祐身理事長ほか13会員）による水道施設の清掃ボランティア作業が、7月8日に行われました。毎年の恒例行事として平成14年から行われている作業は今年で14回目。会員は、第1水源地をはじめ5カ所の施設の草刈りを行いました。日ごろ何気なく使っている水道に感謝するとともに、安心して水が使えるように、関係者約16人が早朝から汗を流しました。



上水道御船配水池の除草作業の様子



シンボルロードに花を植える花壇利用協議会の会員

みんなで道路をキレイに！

シンボルロードへの花植え

7月2日、恐竜博物館前シンボルロードの花壇を中心に、マリーゴールドや日々草などの花植えが行われました。町ボランティア協議会などで行われる「シンボルロード花壇利用協議会」などが参加。同協議会では年に2回、花壇の植栽を実施しているほか、定期的にシンボルロード沿いの花壇の草取りや周辺のゴミ拾いを行っています。

次世代を担う子どもたちへ

町にJAの子ども雑誌を寄贈

7月14日、町カルチャーセンターでJAの子ども雑誌「ちゃぐりん」の贈呈式が行われました。ちゃぐりんは、子どもたちに農業や自然、JAについて正しく理解してもらうことなどを目的に毎年寄贈されており、今年度は町内小学校の4年生に計141部が寄贈されました。上益城農業協同組合代表理事組合長の藤木眞也さんは「農業で生産しているのは食べ物。こどもたちには毎日食べている物に興味をもってもらい、生産する人のことを考えてもらいたいです」と話しました。



「ちゃぐりん」を贈呈する藤木眞也組合長（左）



人権擁護委員による寸劇

気をつけて、デートDV

人権教室で生徒たちに訴え掛ける！

7月16日、御船中学校多目的ホールで3年生144人を対象に、デートDVについての人権教室（熊本県人権擁護委員協議会（上益城部会）・男女共同参画委員会主催・井口誠一会長）が開かれました。デートDVとは結婚していない交際中の男女間で起こる暴力のこと。上益城郡内5町の人権擁護委員による寸劇のほか、ビデオが上映された同教室は、思春期を迎える子どもたちのDVを未然に防止する目的で行われています。